

Windows NT Server 4.0 インストール補足事項

(Express5800/100DPro,110DPro,130DPro,150DPro)

Express5800/100 シリーズに Windows NT Server 4.0 をインストールする手順をまとめた資料です。本インストール手順は、ディスクレスモデルでの新規インストール及びプレインストール版での再インストールする場合に必要です。プレインストール版での設定で運用する場合は必要ありません。

1.対象機種

- Express5800/100DPro(N8500-237,238,237A,238A)
- Express5800/110DPro (N8500-215,217)
- Express5800/130DPro(N8500-218,219,230)
- Express5800/150DPro(N8500- 221,222,241)
- Express5800/180DProN8500-226)

2.使用する媒体

- Microsoft Windows NT Server 4.0 CD-ROM
- EXPRESSBUILDER CD-ROM
- Windows NT4.0 OEM-DISK for EXPRESSBUILDER #1,#2
(プレインストールモデルには添付されておりません。)

3. Windows NT4.0 OEM-DISK for EXPRESSBUILDER の作成

Windows NT4.0 OEM-DISK for EXPRESSBUILDER が添付されていない場合は、下記の手順で作成して下さい。

- (1)3.5"フロッピーディスクを 2 枚用意して下さい。
- (2)Windows NT 4.0 もしくは Windows95 の動作しているコンピュータにて、EXPRESSBUILDER CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入して下さい。
- (3)統合セットアップメニューが表示されたら、「Windows NT4.0 OEM-DISK for EXPRESSBUILDER」の作成を選択して下さい。
- (5)「NEC Express5800/100 シリーズ用媒体の作成を選択して下さい。
- (6)メッセージに従ってフロッピーディスクを挿入すると、フォーマットとファイルのコピーが始まり、Windows NT4.0 OEM-DISK for EXPRESSBUILDER を作成します。

4.概要

・インストール起動用媒体について

Express5800/100 シリーズに Windows NT Server 4.0 をインストールする時は、Microsoft Windows NT Server 4.0 CD-ROM よりセットアッププログラムを起動して下さい。

Express5800/100 シリーズでは、El Torito ブート可能 CD-ROM フォーマットをサポートしているので、Microsoft Windows NT Server 4.0 CD-ROM からブートできます。

・ディスクアレイコントローラ配下のディスクにインストールする場合

ディスクアレイのコンフィグレーションでは、システムドライブを複数作成せず、1 つだけ作成して Windows NT Server 4.0 のインストールを行って下さい。

複数のシステムドライブを作成する場合は、インストール後にコンフィグレーションユーティリティを使用して、システムドライブを追加作成して下さい。また、アップグレードインストール時は、システムドライブが複数存在しても、問題なくインストールできます。

・Windows NT HAL,デバイスドライバの組み込みについて

Microsoft Windows NT Server 4.0 媒体(Setup Disk,CD-ROM)には、Express5800/100 シリーズ用 Windows NT HAL 及び一部のデバイスドライバが収録されておりません。これらは、Windows NT4.0 OEM-DISK for EXPRESSBUILDER から組み込んで下さい。

・「不明」な領域について

ディスク領域に「不明」な領域が表示される場合があります。これは、構成情報やユーティリティを保存するための保守用パーティションですので、削除しないで下さい。

5.インストール手順

本手順は、EXPRESSBUILDER にて、システム(ECU,RCU 等),ディスクアレイコントローラのコンフィグレーション等が終了している事を前提とします。

(1)システムの電源を ON にし、Microsoft Windows NT Server 4.0 CD-ROM を挿入して下さい。

(2)画面が以下のどちらかの状態の時に、**Express5800/100DPro,110DPro の場合は[F5]キーのみ、Express5800/130DPro,150DPro,180DPro の場合は[F5]と[F6]キー**を押して下さい。

- ・セットアップは、コンピュータのハードウェアを検査しています...の表示中。
- ・青一色の画面表示中。

*Express5800/100DPro,110DPro,150DPro,180DPro にディスクアレイコントローラ(N8503-19)を実装した場合は、[F5]と[F6]キーを押して下さい。また、ドライバのインストールは、ディスクアレイコントローラに添付されている補足説明書を参照して下さい。

(3) 「セットアップがコンピュータの種類を判断できなかったか、手動指定が選択されています」というメッセージのある選択画面が表示されたら、矢印キーで「その他」を選択して下さい。
この画面が表示されなかった場合は、[F5](と[F6])キーが正しく押下されていません。[F3]キーを押してセットアップを終了し、再度システムの電源 ON から始めて下さい。

(4) フロッピーディスクドライブに「Windows NT4.0 OEM-DISK for EXPRESSBUILDER #1」を挿入して[Enter]を押して下さい。

(5) コンピュータの種類が表示されますので、矢印キーで該当する機種を選択して下さい。

- Express5800/100DPro の場合 NEC Express5800/100DPro
- Express5800/110DPro の場合 NEC Express5800/110DPro
- Express5800/130DPro の場合 NEC Express5800/130DPro
- Express5800/150DPro の場合 NEC Express5800/150DPro
- Express5800/180DPro の場合 NEC Express5800/180DPro

* Express5800/100DPro,110DPro の場合は、(6)～(9)を省略して、次へ進んで下さい。

(6) 「セットアップはシステムにインストールされている 1 つ以上の大容量記憶装置の種類を判断できませんでした。または、アダプタの手動指定が選択されています。」というメッセージのある画面が表示されたら、[S]キーを押して下さい。

(7) 次の一覧から使用する SCSI アダプタの種類を選択するか、アダプタの製造元から提供されたデバイスサポートディスクがある場合は[その他]を選択して下さい。」というメッセージのある画面が表示されたら、矢印キーで「その他」を選択して下さい。

(8) フロッピーディスクドライブに「Windows NT4.0 OEM-DISK for EXPRESSBUILDER #1」を挿入して[Enter]を押して下さい。

(9) リストが表示されますので、矢印キーで該当するデバイスを選択して下さい。

- Express5800/130DPro の場合 Mylex DAC960 RAID Controller
- Express5800/150DPro の場合 Adaptec AIC-78xx PCI SCSI Controller
- Express5800/180DPro の場合 Adaptec AIC-78xx PCI SCSI Controller

(10) 「Windows NT Server セットアップ セットアップへようこそ」というメッセージのある画面が表示されたら、メッセージに従って、インストール作業を続行して下さい。ファイルのコピー終了後、メッセージに従って、CD-ROM を取り出し、システムを再起動して下さい。

(11) グラフィカルなセットアップ画面が表示されたら、メッセージに従って、インストール作業を続行して下さい。インストールの詳細については、「ファーストステップガイド」を参照して下さい。

6. ネットワークドライバのインストールについて

Windows NT Server 4.0 インストール中に標準搭載のネットワークアダプタをインストールする場合は、下記の手順で行って下さい。

(1) 「[検索開始]をクリックするとネットワークアダプタの検索を開始します。」というメッセージのあるダイアログボックスにて、[一覧から選択]ボタンをクリックして下さい。

(2)[ネットワークアダプタの選択]ダイアログボックスにて、[ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。

(3)[フロッピーディスクの挿入]ダイアログボックスが表示されたら、フロッピーディスクドライブに「**Windows NT4.0 OEM-DISK for EXPRESSBUILDER #2**」を挿入して下さい。

(4)該当する機種に応じて、ネットワークドライバをインストールして下さい。

・ **Express5800/100DPro,130DPro,150DPro,180DPro の場合**

1.“A:¥3COM”と入力し、[OK]ボタンをクリックして下さい。

2.[OEM オプションの選択] ダイアログボックスにて、「**3Com Fast EtherLink XL Adapter(3C905)**」を選択し、[OK]ボタンをクリックして下さい。

3.[3Com NIC Diagnostics v1.0]ウィンドウが表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックして下さい。

・ **Express5800/110DPro の場合**

1.“A:¥E100B”と入力し、[OK]ボタンをクリックして下さい。

2.[OEM オプションの選択] ダイアログボックスにて、「**Intel 82557-based Ethernet PCI Adapter(10/100)**」を選択し、[OK]ボタンをクリックして下さい。

3.[Adapter Properties(557 Set)]ウィンドウが表示されたら、[OK]ボタンをクリックして下さい。

7. ディスプレイドライバのインストールについて(Express5800/100DPro)

Windows NT Server 4.0 インストール終了後、必ず、下記の手順でディスプレイドライバのインストールを行って下さい。

- (1)[コントロールパネル]を起動して、[画面]アイコンをクリックして下さい。
- (2)[画面のプロパティ]ウィンドウの[ディスプレイの設定]タブにて、[ディスプレイの種類]ボタンをクリックして下さい。
- (3)[ディスプレイの種類] ウィンドウにて、[変更]ボタンをクリックして下さい。
- (4)[ディスプレイの変更]ウィンドウにて、[ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。
- (5)EXPRESSBUILDER CR-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、[配布ファイルのコピー元]テキストボックスに、"CD-ROM ドライブ (例:D):¥WINNT¥VIDEO¥CL54XX"と入力し、[OK]ボタンをクリックして下さい。
- (6)「サードパーティドライバをインストールしようとしています。…」というメッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリックして下さい。
- (7)メッセージに従って、システムの再起動を行って下さい。

<注意>

修復ディスクを使用してシステムを修復した場合は、再度ディスプレイドライバをインストールして下さい。

8.システムのアップデート

Windows NT Server 4.0 のインストールが終了し、システムの再起動後、必ず、下記の手順でシステムのアップデートを行って下さい。

(1)管理者権限のあるアカウント(Administrator 等)で、システムにログオンして下さい。

(2)EXPRESSBUILDER CR-ROM を CD-ROM ドライブに挿入して下さい。

(3)統合セットアップメニューが表示されたら、「システムのアップデート」を選択して下さい。

(4)システムのアップデートメニューが表示されます。システムのアップデートのみを行う場合は、「**システムのアップデートのみを実行**」を選択、Windows NT 4.0 Service Pack3 の適用後、システムのアップデートを行う場合は、「**Microsoft Windows NT 4.0 Service Pack3 の適用**」を選択して下さい。

* Windows NT 4.0 Service Pack3 を適用する事を推奨します。

(5)画面のメッセージに従って作業を行い、[コンピュータの再起動]ボタンが表示されたら、クリックして、システムの再起動を行って下さい。

(6)システムのシャットダウンが開始されたら、EXPRESSBUILDER CR-ROM を CD-ROM ドライブから取り出して下さい。

<注意>

- ・ Service Pack3 インストール中に、以下のメッセージが表示される場合があります。

<p>[ファイル名]</p> <p>このファイルは OEM によってインストールされたファイルです。 Service Pack のバージョンのファイルで、システム上にあるバージョンを上書きしますか?</p>

[ファイル名]が「C:¥WINNT¥system32¥hal.dll」と「C:¥WINNT¥system32¥aic78xx.dll」の場合は「いいえ」を、その他の場合は「はい」を選択して下さい(C:はシステムドライブ)。

- ・ システム構成を変更した場合も、必ず、システムをアップデートして下さい。